



問 小規模校のメリット及びデメリットは。

答 メリットは、生徒一人一人に教職員や支援員の目が届きやすいため、きめ細やかな手厚い指導・支援が出来る。デメリットは、多くの人の交流が少ないこと

問 小規模校のメリット及びデメリットは。

答 2校とも各学年単学級であり、合計6学級。

問 各中学の部活動数及び部員数は。

答 玉中の部活動数は5つあり、野球部13名、男子バスケ部24名、女子バレー部15名、吹奏楽部23名、女子ソフト部6名(今夏大会後廃部予定)の部員数である。

問 小規模校のメリットを最大限に生かすため、統廃合について具体的な検討を直ちに行う予定はないか、研究を進めていく。

答 統廃合に向けた検討はされるのか。

問 統廃合に向けた検討はされるのか。

答 小規模校のメリットを最大限に生かすため、統廃合について具体的な検討を直ちに行う予定はないが、研究を進めていく。

中学校統合実施に向けた検討及び準備を

田中紀吉



問 小規模校のメリットを最大限に生かすため、統廃合について具体的な検討を直ちに行う予定はないか、研究を進めていく。

答 統廃合に向けた検討はされるのか。

問 統廃合に向けた検討はされるのか。

答 小規模校のメリットを最大限に生かすため、統廃合について具体的な検討を直ちに行う予定はないが、研究を進めていく。

問 深谷市が全国自治体で初となる「マイナス入札」(建物解体条件付き入札)を導入した。

答 本町においても、施設の老朽化、また、今後、公共施設及び学校施設の統廃合に伴う解体、改修及び建替

問 「マイナス入札」は、解体費用が土地の評価額を上回る時、施行するもので、現状では廃止の方針が決定し、売却を予定している施設はない。

答 マイナス入札の導入が、職員の事務負担軽減につながるのか。

問 「マイナス入札」は、解体費用が土地の評価額を上回る時、施行するもので、現状では廃止の方針が決定し、売却を予定している施設はない。

答 マイナス入札の導入が、職員の事務負担軽減につながるのか。

問 解体工事を発注する場合、概ね2年は関係業務に関わることになる。そして、民間ノウハウを取り入れることにもなり、マイナス入札の導入は、解体後の跡地利用等の公共施設の有効活用を促進し、職員の事務負担軽減にも繋がる有効な手段と期待できる。



町長 マイナス入札の導入は、有効な手段と期待

前田 栄




問 解体工事を発注する場合、概ね2年は関係業務に関わることになる。そして、民間ノウハウを取り入れることにもなり、マイナス入札の導入は、解体後の跡地利用等の公共施設の有効活用を促進し、職員の事務負担軽減にも繋がる有効な手段と期待できる。

町の考えを問う

8議員が一般質問に立つ

全質問事項

- 前田 栄**
1. ときがわ町も「マイナス入札」の実施を
- 田中紀吉**
1. 中学校統合実施に向けた検討及び準備を
- 岩田鑑郎**
1. ときがわ町定員適正化計画について
 2. 行政区に関する区長アンケートについて
- 山中博子**
1. 集会施設の今後と地域コミュニティについて
- 長島金作**
1. 「広報ときがわ」5月号と暫定再任用職員制度について
 2. 「広報ときがわ」5月号と、ごみ、資源、分別カレンダーについて
- 畑 豊**
1. 町役場の防火管理、消防設備及び、BCP(業務継続計画)等の取組みについて
 2. 事業所(本町役場及び関係団体等)における熱中症対策の取り組み強化について
- 野原和夫**
1. 0歳～2歳児の保育料無償化を
 2. 人口減少に伴う地域再編について
 3. 物価高騰対策について
- 小島利枝**
1. 女性の健康管理「プレコンケア」の推進を
 2. 身近なSDGsの取り組み「住民参画でペットボトルキャップの分別回収を」

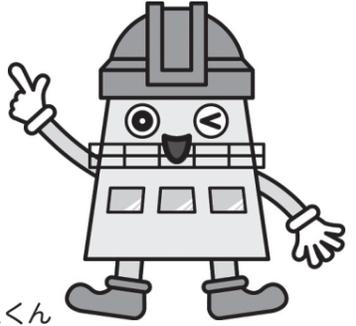
一般質問とは

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたって、執行部に対し疑問点をただしたり、政策の変更、是正、あるいは新規施策の提案などを行うことです。

ときがわ町議会では、質問は一問一答方式であり、一議員あたり質問、答弁を含めて60分以内の制限があります。

また、質問議員に対して執行部側から質問ができる反問権が認められています。

※各議員のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、一般質問の録画配信をご覧いただけます。



6月定例会の傍聴人数

6月 3日(火)	15名
6月 4日(水)	6名
6月 6日(金)	0名

議会を傍聴しませんか
 次回の定例会は
 9月2日(火)に開会予定です。